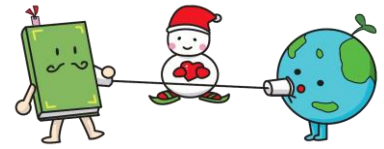


学習課題(小学校4年生)



【理科】

<学習内容>「夜空を見上げよう—1 夏の星」

◆「夏の星」(教科書 76～81 ページ) について、取組シートやノートにまとめよう。

- (1) 夜空に見える星の明るさや色は、星によってちがうのか調べます。
 - ①教科書 76～77 ページを見て、星の明るさ(写真では明るい星は大きく見えます。)や星の色について、特に明るい星はどのくらいあるか、どんな色があるのか調べましょう。
 - ②星は明るい順に1等星、2等星、3等星…と分けられます。教科書 76 ページには1等星(最も明るい星)が3つあります。探してみましよう。(その3つをむすんでできる三角形を「夏の大三角」といいます。)
- (2) 夏の星座を見つけます。
 - ①教科書 78 ページにはさそり座が、教科書 79 ページには^{ほくとしちせい}北斗七星がみられます。教科書 81 ページを^{さんこう}参考に、探してみましよう。
 - ②おうちの方と一緒に屋外で、実際に「夏の大三角」、「北斗七星」を探してみましよう。

【動画を参考にみるのもよいでしょう】

NHK for School 「夏の星たち」

https://www2.nhk.or.jp/school/movie/bangumi.cgi?das_id=D0005110028_00000



<保護者による関わり方のポイント> ※可能な範囲でお願いします。

- ・星には明るさの違いや色の違いがあることに気付くことを大切にしています。一緒に教科書を見ながら「これはすごく明るいね。」「こんな色の星があるんだね。」などと声をかけてください。
- ・よく晴れた夜には1等星が見えることがあります。実際に夏の「大三角」を観察することで、星に対する関心を高めることができます。9月4日(金)～18日(金)の2週間では、20時ごろ真南の方角に見られます。